

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコンgresワークショップ 10	
企画名	アドバンスケアプランニング/Advance Care Planning (ACP) ; まず私たちが始めましょう!
日時	2016年6月10日(金) 15:20～16:50
会場	第10会場 (台東区民会館 8階 第3会議室)
企画責任者	大西恵理子 (オレゴン健康医科大学家庭医療学科)
定員	24名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <ol style="list-style-type: none">1. アドバンスケアプランニング/Advance Care Planning (ACP)の定義、その利点、効果について理解を深める。2. 実際に事前指示書を個人で記入し、参加者同士でその経験について語り合う。3. 模擬患者さんを通して、ACPの会話の仕方を経験、練習する。 <p>【概要】</p> <p>高齢化が進む中、アドバンスケアプランニング/Advance Care Planning (ACP)の大切さがさらに注目されている。ACPは現在、医療界で非常に大切な過程の一つと理解されており、その効果、利点は証明されている。しかし、多くの医療関係者はどのようにACPの会話を始めたらいいのか、効果的なやり方について四苦八苦している。ACPは全ての大人が始めるべき過程であるが、実際には死が迫る患者さんに対してのみACPを始めることが注目され、さらにその開始を難しくしている。ACPの過程、会話を一般化させることにより、死が迫る時点ではACPの過程がかなり進んでいけばなんと理想的な世の中になることだろう? 予防接種と同様、ACPも予防医学の一つである。ACPを国民全体に奨励することは、地域医療の最前線で働く総合診療医にとって大切な役割である。</p> <p>あなたは自分のACPを開始しましたか? 事前指示書を作りましたか? 今回一緒に始めてみませんか? 事前指示書を一緒に作りましょう。その感想を語り合いましょう。私たち自身でACPの会話、経験を始めることで、よりこの過程を理解することができ、患者さん、家族にACPの会話を始める上で非常に役立ちます。今回、模擬患者さんを通して、ACPの会話の仕方を経験、練習しましょう。この経験を生かし地域にACPの会話を浸透させましょう。</p>	